

第4次大阪府子ども読書活動推進計画（案）

第3次大阪府子ども読書活動推進計画

基本方針

発達段階や生活の場に応じて本と親しむことにより、全ての子どもが読書の楽しさと大切さを知り、自主的に読書活動を行うことができる環境整備に大阪全体で取り組みます。

第3次計画中の取組み

- ◆第3次計画では、以下の項目に沿った子どもの生活の場ごとの取組みを推進してきた。
- ◆成果指標（「読書が好き」な子どもの割合）は達成できなかったが、計画に定める41の取組み全てを実施した結果、各指標は改善傾向にある。

子どもが本と出会うために
（きっかけづくり）

子どもが本と親しむために
（本を読むことの習慣化）

子どもが目的に応じて読む力を
つけ、本から学ぶために
（読む力、考える力の育成）

子どもの読書環境づくりを支える人と
体制をつくるために

左記4つの項目を進める上での
【3つの視点】

- 乳幼児や児童への読み聞かせの機会の拡大

- 中高生が、読みたいと思う魅力的な本と出会う機会の拡大

- 子どもの読書活動に関わる人材ネットワークづくり

R1 読書調査結果と子どもを取り巻く情勢の変化から見える課題

- 「読書をしていない」主な理由（R1 読書調査結果）
 - ・「時間がない」 → 読書時間を確保できない、読書のために時間を割かない
 - ・「読みたい本がない」 → 興味を持てるような本がない
 - ・「読むのがめんどろ」 → 本を読むことが面倒、文字を読むことが苦手

- 要因
 - ・部活や塾などで、読書をする時間がない。
 - ・どの年代も、インターネット利用時間が増加している。
 - ・インターネットでの SNS やゲーム、動画視聴など、興味・関心が他のところに向いており、読書のために時間を割かない中高生が多い。
 - ・小学校中学年に上ると、文字を読むことが苦手な子どもが出てくる。

第4次計画の方向性

- ◆読書のために時間を割かない、興味を持てるような本がない、本を読むことが苦手など、発達段階によって異なる理由で読書活動ができていない子どもがいることを踏まえた方策を講じる。
- ◆第3次計画で行った発達段階や生活の場に応じた環境整備を基礎としつつ、第4次計画では、発達段階ごとの特徴を更に考慮しつつ、子ども1人1人に合った読書活動を進めるための取組みを一層拡大する。

第4次大阪府子ども読書活動推進計画（案）

基本方針

発達段階や生活の場に応じて、全ての子どもが読書への興味・関心を高め、必要な知識を得るとともに、自ら楽しみながら読書活動を行うことができる環境整備をするために、大阪全体で取り組みます。

2つの視点で子ども1人1人に合った読書環境を整備します

視点

- ① 発達段階の特徴に沿った読書活動推進
- ② 読書活動ができていない（読書に時間を割かない・興味を持てる本がない・本を読むことが苦手）子どもへの読書環境整備

【読書活動の位置づけ】

紙媒体や電子媒体の本（絵本・物語・新聞・雑誌）を読んだり、読んでもらったり、調べたり、図表・写真・絵画・地図などを、見て感じたり、聞いて感じたり、読み取って活用すること。

取組の柱

	ことばを知り	本にひかれ	本に出会い	本に親しみ	本に学ぶ
めざす姿	・文字やことばを知る ・ことばを聞きとる	・本で物語を楽しみたい ・本で何かを知りたい、調べたい	・楽しい本と出会う ・新たな発見ができる本と出会う	・読書を身近に捉える ・自らが好きな時に自由に本を読む	・本の内容を読み取る ・必要な情報を活用する
府の取組	子どもが文字・ことばを知るための取組み	子どもが本に対して心惹かれるための取組み	読書は良いものと思える本と出会うための取組み	子どもが自ら本を読むようになる取組み	読む力、読み取る力、考える力を育成するための取組み

府の重点的な施策

- ①読書活動普及・啓発
- ②乳幼児期の保護者や教育保育施設への読書活動支援
- ③中高生が読書への興味・関心を高めるための、インターネットを活用した施策
- ④障がいのある子ども・日本語を母語としない子どもへの読書活動支援
- ⑤子どもに本を届けるネットワークの整備
- ⑥子どもの読書活動を進めるための組織（庁内子ども読書活動推進会議（WG））の設置
- ⑦電子書籍の導入検討

成果指標

読書のために時間を割かない、興味を持てるような本がない、本を読むことが苦手など、発達段階によって異なる理由で読書活動ができていない子どもを減らすという観点から、不読率の改善を成果指標と設定する。

【本を全く読まない子ども】（不読率）の割合を全国平均以下とする。（令和7年度）

※全国学力・学習状況調査結果（文部科学省）による数値

R1 全国学力・学習状況調査結果

	小6	中3
全国	18.7%	34.8%
大阪	24.4%	44.8%